

平成24年度薬学部白衣式

4月27日(金)芝共立キャンパス2号館記念講堂にて「白衣式」をとり行ないました。薬学部では5年次の5月(平成24年度は14日)から病院・薬局において各11週間にわたる薬学実務実習を開始します。

第3回となった平成24年度白衣式には、末松誠医学部長・太田喜久子看護医療学部長、岡本真一郎副病院長(薬剤部長代行)にご出席いただき、饒のお言葉を頂戴しました。

続いて、医療現場で実習を行うことの意識を高めるため、増野薬学部長・大谷医療薬学センター長から一人ひとりにペンマークを胸にあしらった白衣が手渡されました。

4年間の膨大な講義・実習、さらにOSCE(Objective Structured Clinical Examination)、CBT(Computer-Based Testing)といった薬学共用試験に合格した学生からは、医療現場で塾生として真剣に実習を行なう思いを新たに、多くの学生の保証人および薬学部教員が参列する中、学生代表からの「誓いの言葉」が述べられました。

今年は学生が中心となって、白衣式の企画を進め、整然とした記憶に残る白衣式となりました。最後には全員が白衣を着た姿で記念撮影を行いました。

薬学部では、学生が医療現場で実習成果を発揮し、医療人の一員としての第一歩を確実に踏み出せるよう励まし、見守ります。



増野匡彦薬学部長 開会の辞



太田喜久子看護医療学部長 饒の言葉



末松誠医学部長 饒の言葉



岡本真一郎副病院長(薬剤部長代行) 饒の言葉



薬学部学生 誓いの言葉



全員への白衣授与



笠原常任理事 閉会の辞



白衣を着て全員で記念撮影